

ジャパンサーチについて

令和6年6月20日
国立国会図書館
電子情報部



1 ジャパンサーチの概要と連携

2 ジャパンサーチにおける学術資源の活用

1 ジャパンサーチの概要と連携



JAPAN SEARCH

ジャパンサーチとは

- 様々な分野のデジタルアーカイブと連携し、日本国内の多様なコンテンツのメタデータをまとめて検索・閲覧・活用できるプラットフォーム

*メタデータとは：

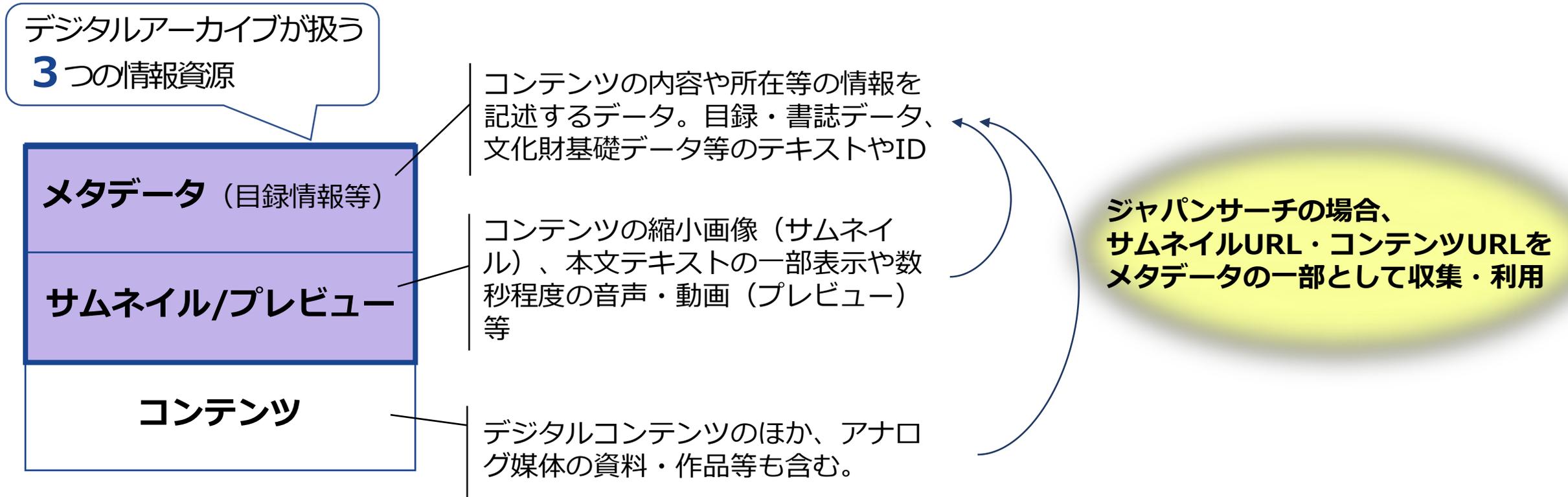
コンテンツの内容や所在等について記述したデータ
(書誌・目録データ等)

◎ 国全体の取組

- ◇ 政府の「知的財産推進計画」に掲げられている国の取組
- ◇ 運営主体：デジタルアーカイブ推進に関する検討会
(事務局：内閣府知的財産戦略推進事務局)
- ◇ システム開発運用・連携実務：国立国会図書館

ジャパンサーチとの連携とは？ —メタデータ連携—

メタデータとサムネイルをオープンに流通させることで、コンテンツの活用が促進される。

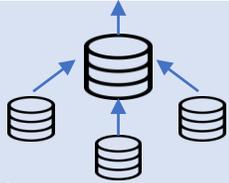


ジャパンサーチの連携方針

分野・地域コミュニティの「つなぎ役」経由の連携が原則

①同分野・地域内のアーカイブ機関のデータベースをまとめるポータルを構築

JAPAN SEARCH

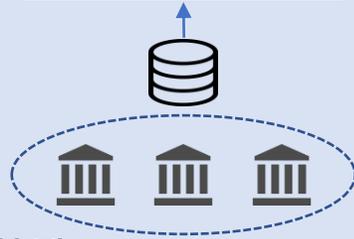


(事例)

- 文化遺産オンライン（文化庁）
- S-Net（国立科学博物館）
- NDLサーチ（国立国会図書館）
- 北海道デジタルミュージアム

②同じ組織内の複数機関のデータを集約したデータベースを構築

JAPAN SEARCH

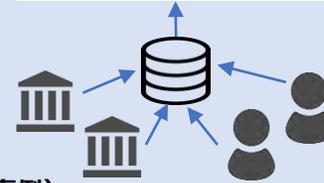


(事例)

- ColBase（国立文化財機構）
- nihuBridge（人間文化研究機構）
- 国立美術館所蔵作品総目録検索システム（国立美術館）

③同じ分野・テーマの資料を様々な団体又は個人から集約したデータベースを構築

JAPAN SEARCH

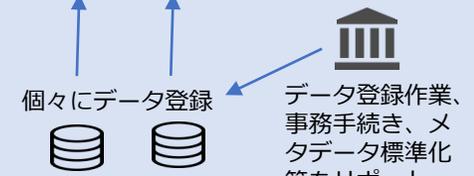


(事例)

- にいがた地域映像アーカイブデータベース（新潟大学）
- ARC浮世絵ポータルデータベース
- 魚類写真資料データベース（国立科学博物館、生命の星・地球博物館）

④データベースをもたないが、つなぎ役としてアーカイブ機関との連携窓口となり、情報提供、メタデータ標準化等をサポート

JAPAN SEARCH



(事例)

- 全国美術館会議経由で、愛知県美術館、東京富士美術館等と連携

(つなぎ役不在の場合) 直接連携

メタデータ集約を行うつなぎ役が明確ではない分野・地域については、条件に当てはまるアーカイブ機関との直接連携を検討

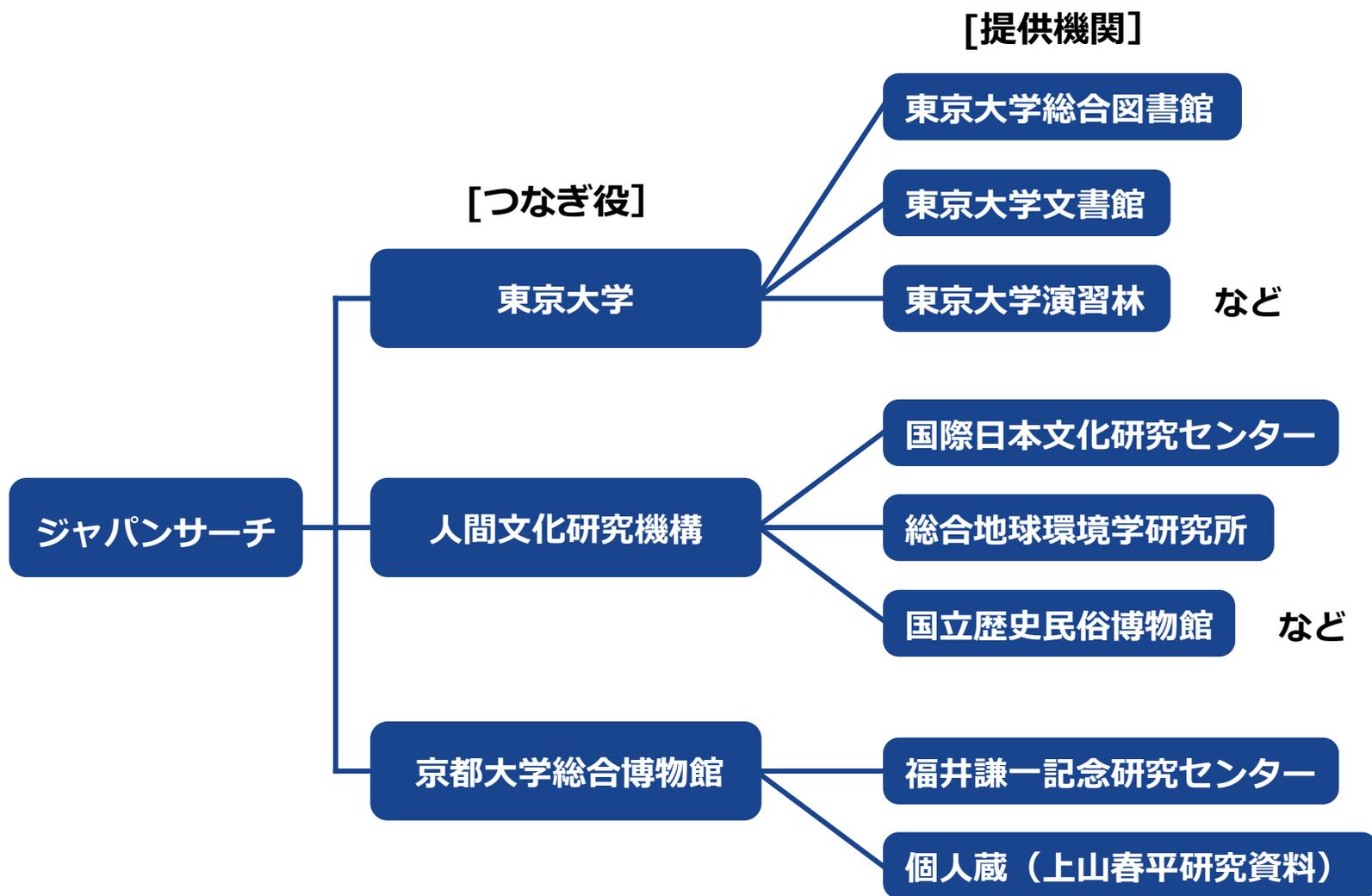
- 国の機関であり、当該分野におけるコンテンツを幅広くカバーしているアーカイブ機関
- 公益に資する目的のため、当該分野におけるコンテンツを幅広くカバーしているアーカイブ機関
- 唯一性・独自性の高いコンテンツ群を塊として扱う分野・地域を代表するアーカイブ機関
- その他、デジタルアーカイブ推進に関する検討会において適当と認められるアーカイブ機関

JAPAN SEARCH



● ジャパンサーチ連携の仕組み（一例）

（令和6年6月11日現在）



連携機関（つなぎ役）
50 機関

連携データベース
241 DB

連携コンテンツ
約3,000 万件
（メタデータ）

(参考) ジャパンサーチの連携機関（つなぎ役）（令和6年6月11日現在）

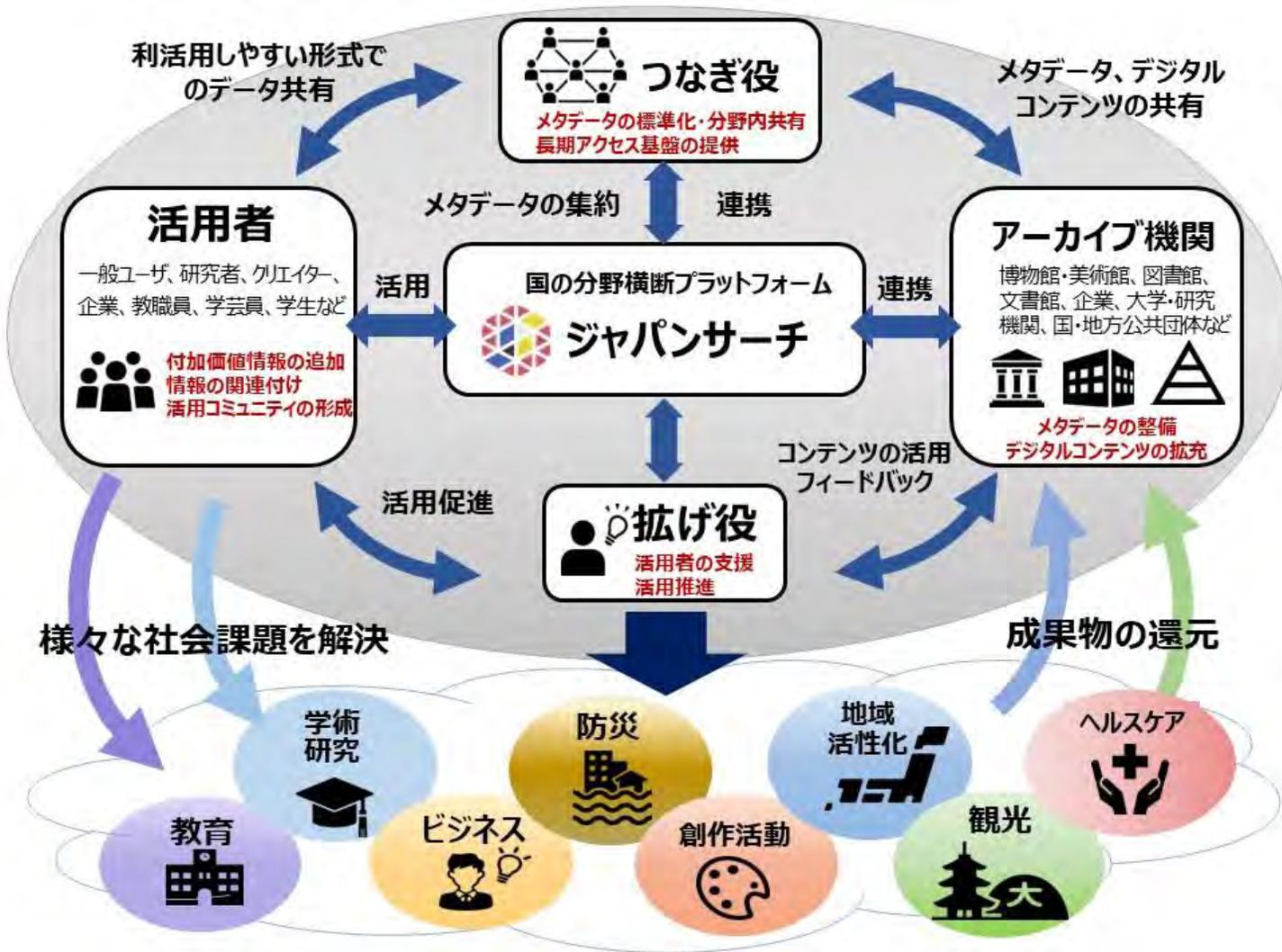
つなぎ役 **50** 機関を通じて、**241** データベースと連携

国の機関	地方自治体	大学等	公益法人・民間機関等
国立国会図書館 国立公文書館 デジタル庁 文化庁 国立科学博物館 国立美術館 国立文化財機構 国土地理院 産業技術総合研究所地質調査総合センター 海上保安庁	北海道 縄文遺跡群世界遺産本部 青森県 栃木県 埼玉県 東京都歴史文化財団 茅ヶ崎市博物館 富山県 県立長野図書館 上田市 関ヶ原町 三重県 大阪市立自然史博物館 尼崎市 和歌山県立文書館 鳥取県 福岡市 大分市 南城市教育委員会	（国立大学） 山形大学附属博物館 東京大学 東京農工大学科学博物館 東京学芸大学 新潟大学 京都大学総合博物館 （私立大学） 慶應義塾大学 早稲田大学坪内博士記念演劇博物館 國學院大學 研究開発推進機構 立命館大学アート・リサーチセンター （その他） 人間文化研究機構	映像産業振興機構 渋沢栄一記念財団 全国美術館会議 日本写真保存センター 日本放送協会 放送番組センター 南方熊楠顕彰館 広島平和記念資料館 EPAD（緊急舞台芸術アーカイブ＋デジタルシアター化支援事業） 昭和館

2 ジャパンサーチにおける学術資源の活用

● ジャパンサーチが目指す社会

(出典) 「「デジタルアーカイブ活動」のためのガイドライン」
 (令和5年9月 デジタルアーカイブジャパン推進委員会実務者検討委員会)
https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/digitalarchive_suisin/iinkai/pdf/guideline_2023.pdf

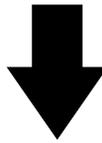


連携・共有

つなぎ役を介した連携で
 様々な分野のメタデータを集約

検索・活用

検索に加え、プラットフォームとして
 様々な用途での活用を促進



ジャパンサーチを**知識基盤**として、
 デジタルアーカイブが**様々な社会課題の解決に活用される社会**

図6 デジタルアーカイブの共有と活用のために

● ジャパンサーチの機能

① 分野の特性を活かした検索機能

横断検索 テーマ別検索

画像検索 ※類似の画像やフレーズで検索が可能



② クリックするだけで楽しめる機能 多様なコンテンツの紹介

- 様々なテーマに関する「ギャラリー」を提供
(テーマ例：富士山、猫、紅葉狩り、刀剣、和食、北斎etc.)



西洋絵画400年の旅—珠玉の東京富士美術館コレクション展—
—オンライン展覧会(東京富士美術館)



千葉に関するコンテンツを調べてみよう

千葉の地域資料やゆかりのある人物を調べてみましょう

千葉に関連するコンテンツを探す

「タイトル」または「場所」に「千葉」が含まれるコンテンツを検索

千葉

検索対象があらかじめ設定されています

タイトル 場所 利用条件 公開 種類 コンテンツ 時間/時代 画像検索

③ 利活用促進の基盤となる利活用機能

- お気に入りをマイノートに登録し、マイギャラリーで編集可能
- マイノートの共同編集ができるマイギャラリー、ワークスペース
- 任意のメンバーから成るプロジェクトで、ジャパンサーチの全機能を体験
- ジャパンサーチが集約したメタデータをAPI（外部提供インタフェース）で提供

学術資源の流通

ギャラリー（電子展覧会）で学術資源を紹介する

京都大学研究資源アーカイブ
「福井謙一博士の研究メモ」



東京大学学内広報コラム
デジタル万華鏡

-東大の多様な「学術資産」を再確認しよう-



齋藤歩「「福井謙一研究資料, 1936-1988」の整理と公開」
https://jpsearch.go.jp/static/pdf/event/curationws2024/kyotounivmus1_20240129.pdf

「東京大学デジタルアーカイブポータル」収録 三代目歌川国貞『松乃栄』
(東京大学総合図書館 General Library, The University of Tokyo所蔵)
https://jpsearch.go.jp/item/utokyo_da-c416f868_754f_4fed_9974_6ba911e2c0ba

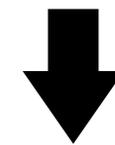
学術資源を用いた教育・研究活動

大学の授業で活用する



自分だけの電子展覧会をつくる ワークスペース*機能を活用

*ジャパンサーチのコンテンツを使って、複数人で自由にキュレーションができる機能（要申請）



- 多様な資料を扱うことによる学び
- 資料と市民をつなぐことを意識した学び



齊藤 有里加

「博物館資料のジャパンサーチ掲載と学芸員実習における活用事例」

<https://jpsearch.go.jp/static/pdf/event/cooperation202109/05.pdf>

APIを活用したサイト構築

複数のデータベースの
統合検索を実現



APIを活用した実験サービス

自動生成ギャラリー



歌川国芳

ウタガワクニヨシ

1798-1861, 江戸時代末期の浮世絵師。幼名は井草芳三郎、のちに孫三郎。号は国芳のほか一勇斎国芳、彩芳舎、朝桜楼、雷谷、仙真、狂歌の号は柳燕、通号は一妙閣程芳。



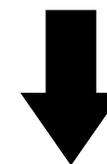
このコンテンツについて

このコンテンツはジャパンサーチAPIを使って自動生成されています。主題と関連性の低い資料が表示される場合があります。

関連する人物



関連する資料や
キーワードのほか、
ネットワークなども
自動で表示される



資料の発見可能性 ↑
作業の省力化 など

ジャパンサーチのAPI

- 簡易Web API
- SPARQLエンドポイント <https://jpsearch.go.jp/rdf/sparql/>

ジャパンサーチに集約したメタデータは、分野横断の標準形式

「**ジャパンサーチ利活用スキーマ (JPS-RDF)**」に変換

Europeana、Digital Public Library of America等との横断検索も可能

「開発者向け情報」 <https://jpsearch.go.jp/static/developer/>

- [簡易Web APIガイド](#)
- [SPARQLエンドポイント解説](#)
- [利活用スキーマ概説](#)

「チュートリアル」 https://lab.ndl.go.jp/data_set/tutorial/app_tutorial/



JAPAN SEARCH

連携希望、改善要望、ワークスペースの利用申請等、各種ご質問は、お気軽にトップ画面下の「お問い合わせ」から。

<https://jpsearch.go.jp/contact>



JAPAN SEARCH 公式YouTubeチャンネルでは、連携手順やメタデータ登録方法についての解説動画を公開しています。



JAPAN SEARCH 公式 YouTubeチャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCSK72iSEQMzEcu8BWLEFzPQ>

連携を考えている機関の方へ

<https://www.youtube.com/playlist?list=PL4KTWzfKoHLHsB01p8N0Rek8jKhx3WOWS>